



平成30年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年8月14日

上場会社名 株式会社バンク・オブ・イノベーション 上場取引所 東
 コード番号 4393 URL http://www.boi.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)樋口 智裕
 問合せ先責任者 (役職名)取締役CFO経営管理部長 (氏名)河内 三佳 (TEL)03-4400-1817
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第3四半期の業績(平成29年10月1日～平成30年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第3四半期	3,868	—	375	—	361	—	249	—
29年9月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
30年9月期第3四半期	70.00		—					
29年9月期第3四半期	—		—					

- (注) 1. 当社は第3四半期の業績開示を平成30年9月期より行っているため、平成29年9月期第3四半期の数値及び平成30年9月期第3四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。
 2. 当社は、平成30年4月28日付で普通株式1株につき1,000株の株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。
 3. 平成29年9月期第3四半期及び平成30年9月期第3四半期の「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式は存在するものの、当社株式は平成30年6月30日において非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第3四半期	2,660	861	32.4
29年9月期	2,477	528	21.3

(参考) 自己資本 30年9月期第3四半期 861百万円 29年9月期 526百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年9月期	—	0.00	—	—	—
30年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年9月期の業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,900	22.5	400	133.4	380	137.7	266	33.7	73.30

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有
 2. 当社は、平成30年4月28日付で普通株式1株につき1,000株の株式分割を行っておりますが、当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。
 3. 平成30年9月期の業績予想の1株当たり当期純利益は、平成30年7月23日を払込期日とする有償一般募集(ブックビルディング方式による募集)による増資に伴う普通株式130,500株の発行を含めた予定期中平均株式数により算定しております。なお、当該株式数にはオーバーアロットメントによる売出しに関連する第三者割当増資分(最大34,500株)は含まれておりません。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

30年9月期3Q	3,731,000株	29年9月期	3,396,000株
30年9月期3Q	—株	29年9月期	—株
30年9月期3Q	3,561,659株	29年9月期3Q	—株

- (注) 1. 当社は、平成30年4月28日付で普通株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数（普通株式）を算定しております。
2. 当社は、第3四半期の業績開示を当事業年度より行っているため、平成29年9月期第3四半期の期中平均株式数（四半期累計）を記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しや企業収益の改善など、景気は緩やかな回復で推移いたしました。その一方で、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響により先行きが不透明な状況であります。

当社の事業領域であるスマートフォンゲーム業界を取り巻く環境におきましては、ヒットタイトルがけん引する形で国内市場規模の安定成長が継続しております。

このような事業環境のもと、既存タイトルの拡大と新規タイトルの開発に注力してまいりました。「幻獣契約クリプトラクト」は累計ダウンロード数1,000万突破の記念キャンペーンによって、「ミトラスフィア」は新規シナリオの追加等によって堅調に推移いたしました。

また、外部企業との連携を通して「ミトラスカフェ（平成30年4月13日～5月6日）」「クリプトカフェ（平成30年5月26日～6月17日）」を開催するなど、新たな取り組みにも挑戦いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は3,868,603千円、営業利益は375,333千円、経常利益は361,350千円、四半期純利益は249,331千円となりました。

なお、当社はスマートフォンゲーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は2,479,258千円となり、前事業年度末に比べ183,971千円増加いたしました。これは主に、売上の入金に伴う現金及び預金の増加と売掛金の減少によるものであります。

また、固定資産は181,646千円となり、前事業年度末に比べ409千円減少いたしました。これは、有形固定資産の増加と無形固定資産及び投資その他の資産の減少によるものであります。

以上の結果、総資産は2,660,904千円となり、前事業年度末に比べ183,561千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は1,355,880千円となり、前事業年度末に比べ353,385千円減少いたしました。これは主に、借入の返済に伴う短期借入金の減少と債務の支払に伴う未払金の減少によるものであります。

また、固定負債は443,821千円となり、前事業年度末に比べ203,865千円増加いたしました。これは、金融機関からの借入に伴う長期借入金の増加によるものであります。

以上の結果、負債合計は1,799,701千円となり、前事業年度末に比べ149,520千円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は861,203千円となり、前事業年度末に比べ333,081千円増加いたしました。これは、新株予約権の行使に伴う資本金及び資本準備金の増加と四半期純利益計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、平成30年7月24日に公表した平成30年9月期（平成29年10月1日～平成30年9月30日）の業績予想を修正しております。

詳細は、本日（平成30年8月14日）公表した「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、当該業績予想につきましては、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,259,070	1,715,251
売掛金	965,957	664,728
その他	70,259	99,278
流動資産合計	2,295,287	2,479,258
固定資産		
有形固定資産	5,792	7,207
無形固定資産	5,562	4,247
投資その他の資産	170,700	170,191
固定資産合計	182,055	181,646
資産合計	2,477,343	2,660,904

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	208,230	—
1年内返済予定の長期借入金	560,337	617,746
未払金	732,828	470,459
未払法人税等	45,238	99,833
その他	162,631	167,841
流動負債合計	1,709,265	1,355,880
固定負債		
長期借入金	239,956	443,821
固定負債合計	239,956	443,821
負債合計	1,949,221	1,799,701
純資産の部		
株主資本		
資本金	360,000	402,716
資本剰余金	337,440	380,156
利益剰余金	△171,001	78,330
株主資本合計	526,439	861,203
新株予約権	1,682	—
純資産合計	528,121	861,203
負債純資産合計	2,477,343	2,660,904

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
売上高	3,868,603
売上原価	2,192,334
売上総利益	1,676,268
販売費及び一般管理費	1,300,935
営業利益	375,333
営業外収益	
受取利息	25
物品売却益	155
営業外収益合計	181
営業外費用	
支払利息	8,897
株式公開費用	3,739
その他	1,527
営業外費用合計	14,164
経常利益	361,350
税引前四半期純利益	361,350
法人税等	112,018
四半期純利益	249,331

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

当社はスマートフォンゲーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

当社は、平成30年7月24日付で東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。当社は上場にあたり、平成30年6月20日及び平成30年7月4日開催の取締役会において、次のとおり新株式の発行を決議し、平成30年7月23日に払込が完了いたしました。

この結果、平成30年7月23日時点の資本金は457,212千円、発行済株式総数は3,861,500株となっております。

① 募集方法	一般募集（ブックビルディング方式による募集）
② 募集株式の種類及び数	普通株式 130,500株
③ 発行価格	1株につき 960円
④ 引受価額	1株につき 835.20円
⑤ 資本組入額	1株につき 417.60円
⑥ 発行価格の総額	125,280千円
⑦ 引受価額の総額	108,993千円
⑧ 資本組入額の総額	54,496千円
⑨ 払込期日	平成30年7月23日
⑩ 資金の用途	事業拡大を目的としたスマートフォンゲーム開発・運営の増加人員に係る採用費及び人件費、新規タイトル開発のために調達した長期借入金の返済資金の一部に充当する予定であります。